高等学校 令和８年度　１学年　　教科　国語　　科目　現代の国語

教　科：　国語　　科　目：　現代の国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　　1 学年　A　組～　E　組

使用教科書：　（　現代の国語　数研出版　　）

教科　国語　　の目標：

【知識及び技能】　実社会や実生活に必要な国語の知識や技能を身に付けて、適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　考える力を身に付け、それを他者と伝え合う中で表現したり、考えを広げたりする力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】　様々な文章を読んだり、味わったりすることを通して言語感覚を磨き、国語の力を伸ばそうとする態度を養う。

科目　現代の国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
○実社会や実生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	○他者の考えに触れることを通して、考える力を身に付け、論理的な思考力を伸ばす。 ○他者との関わりの中で共感したり、想像したりする力を高め、自分の思いや考えを広げたり、深めたりすることができるようにする。	○言葉や文章を通して読書に親しみ、自己を向上させ、他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数	
1学期	「ささやかな日常」（平川克美） 【筆者の考えに触れ、それを他者と共有する】	意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 文章中の抽象的な表現について説明し、自分の考えをまとめる。	語句の読みに注意して、本文を読んでいる。 筆者の考えに触れ、それを他者と共有する。 文章を読むことで、読書に親しもうとしている。		○	○	6	
	評論の読み方 【評論文の特徴を理解する】	文章の型やパターン、テーマを学ぶ。	評論文の特徴を理解している。	○		○	2	
	第１学期中間考査			○	○		1	
	「コミュニケーション能力とは何か」(内田樹) 【段落の要旨を捉える】	段落ごとの要旨を捉える。 主題に触れ、自分の考えをもつ。	段落に述べられていることを読み取っている。 主題に対して自分の考えを述べている。 音読を通して意欲的に文章を読もうとしている。	○	○	○	5	
	「水の東西」（山崎正和） 【対比構造を読み取る】	対比構造を明らかにする。 筆者の考えを読み取る。 東洋と西洋の文化について考える。	対比されている叙述を読み取っている。 東洋と西洋の文化について自分の考えをもつ。 ペアワーク等を意欲的に取り組もうとしている。		○	○	5	
	第１学期期末考査			○	○		1	
	はがきの書き方	季節に合わせた表現を学ぶ。	はがきを書く時の注意点を理解している。 前文や末文を意識して内容を書いている。 相手に配慮しながら、書こうとしている。	○	○	○	4	
2学期	説得力のある話し方	おすすめの本を紹介する。	自分の主張を聞き手に明確に伝えている。 聞き手にわかりやすく話そうとしている。		○	○	3	
	「『わらしべ長者』の経済学」（梶井厚志） 【自分の考えが適切に伝わるように、主張や論拠の説明を積極的に補足しながら意見交換を行う】	意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 世界中に「わらしべ長者」に似た話があるのは、経済学的な普遍性があるからだという筆者の主張を踏まえて自分の考えをまとめ、意見交換をする。	自分の考えが適切に伝わるように、主張や論拠の説明を積極的に補足しながら意見交換を行い、学習課題に沿って自分の考えをさらに深めようとしている。		○	○	5	
	「政治的思考」（杉田敦） 【筆者の意見や参考資料をもとに実社会の問題について考察する】	意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 「政治的思考」にとって大切なこと、「政治的思考」においてとるべきでない態度について説明する。 本文の内容とチャーチルの言葉を踏まえて、「独裁体制」と比較しながら「民主政治」の特徴を説明する。	筆者の意見や参考資料をもとに実社会の問題について積極的に考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。		○	○	5	
	第２学期中間考査			○	○		1	
	「ものとことば」（鈴木孝夫） 【文脈に注意して読み取る】	段落ごとの関係と要旨を把握する。	言語論のキーワードを理解している。 具体から抽象への論展開を読み取っている。 語句の読みに注意しながら読もうとしている。		○	○	4	
	「ポスト・プライバシー」(阪本俊生) 【テーマを意識して読む】	接続語に注意しながら読む。 具体と抽象を読み取る。 テーマに対して、自分の考えをもつ。	文中の具体例と一般論を読み取っている。 情報やメディアに対して自分の考えをもつ。 評論後に慣れ、音読に取り組もうとしている。		○	○	4	
	第２学期期末考査			○	○		1	
	文章構造を理解する	文章構造のパターンや特徴を理解する。	文章における文や段落の関係を理解している。 論理関係を示す接続語を理解している。	○			3	
3学期	「時間と自由の関係について」(内山節) 【概念について考える】	対比的に述べられる概念を読み取る。	語句の意味や用法について理解している。 対比構造を確認し、筆者の主張を読み取っている。 時間の概念について自分の考えを述べている。		○	○	9	
	「他者を理解するということ」(鷲田清一) 【自己と他者について理解を深める】	思想に関する評論文を読み、繰り返し用いられているキーワードを読み取る。	論述を読み解く、キーワードを読み取っている。 論述から自己と他者について的確に捉えている。 筆者の考えを通して、自分の考えを深めている。		○	○	10	
	学年末考査			○	○		1	合計 70